

7月号 りんご・ぶどうぐみだよ

担任 東ゆかり 岩永千景

プールも始まり、夏らしくなりました。7月は、子ども達のお楽しみの夏合宿があります。

「海には、魚がいっぱいいるよね」「海までどうやっていくの?」と海に行く事も楽しみにしている子ども達です。そして、夏合宿が終わると、すぐ夏祭りへ向けて、盆踊りやうちわ作りなど楽しい取り組みが始まります。早寝、早起き、朝ごはんと生活のリズムに気を付け、子ども達が夏を元気に過ごせるように、ご家庭でもご協力お願い致します。

7月の行事

- 2日(火) プール開き
- 9日(火) 火災訓練
- 10日(水) 夏合宿楽しんでねの会
- 11日(木) ~12日(金) りんご・ぶどう夏合宿
- 18日(木) まつぼさんお泊り楽しんでねの会
- 22日(月) 食育の集い
- 23日(火) 交通訓練
- 27日(土) 夏祭り

今月の歌

- ・たなばた ・うみ
- ・ようこそうみへ
- ・どろんことたいよう
- ・夏の樹 ・友達なんだもん
- ・げんきえがおわっしょい

今月の絵本

- ・わんぱくだんのたからじま
- ・あっちゃんのはたけ
- ・ようこそうみへ
- ・10匹きのかえるうみへいく

*歯ブラシの交換をお願いします。新しい歯ブラシに名前を記入して持たせて下さい

○生活 ~クッキング活動・じゃがいももちスープ~



みんなでお世話をし収穫をしたジャガイモを使って『ジャガイモもちスープ』を作りました。包丁切りでは「猫の手で切るんだよ」とまず、猫の手の形の練習です。そして、半分切ったジャガイモの上に猫の手を乗せて、反対の手で包丁をもってじゃがいもを切っていきます。友達がしている時も、自分も切っているつもりで、緊張感をもって見ていました。そして、友達がうまく切り終わると、一緒にホッとした表情に戻ります。自分の番になると、さらに、緊張が高まり、手もとをジッとみて集中して切っていました。

ジャガイモは、茹でて潰して、片栗粉とまぜ、おもちの形に丸めて茹でました。



○全身運動

毎日取り組んでいるリズムの中に、ツーステップ・スキップというリズムがあります。このリズムはぶどう組の子どもたちの憧れのリズム。ほとんどの子がこのリズムを出来るようになりました。その中に、ツーステップ・スキップをする事が難しい子がいました。

このリズムを出来るようにしてあげたい!という思いで日々の取り組みが始まりました。縦ギャロップを2回してから2回スキップをするということが分かるように魔法のシールを足に貼り、日々取り組みました。そして数日後、何と出来るようになったのです!

1人が出来ると、まるで自分の事のように「やったー出来た!」と喜び合ってくれました。そんな子どもたちを見ると、何て素敵な子どもたち何だろうと思いました。この取り組みは、みんなに広がり、出来ている子も、膝を高く上げてスキップをするようになったり、意識をして足を動かすようにもなりました。

出来た喜びが自信となり、さらに新たな課題にも意欲的に取り組む原動力となってくれたらと思っています。

○感触あそび ~粘土あそび~



粘土遊びでは、動物さんや、怪獣さんを作ってみよう!と粘土遊びを取り組みました。

最初は平たく動物を作っていた子どもたちでしたが、1人の子が立体的に作り、「先生うさぎを作ったよ~」と見せてく

れると「すごい!私もあんな風で作ってみよう!」「僕はネズミを作る」と丸や、棒状の物を組み合わせ体や顔にしたり、目や鼻や口は小さく粘土を丸めたり、紐のように細く粘土をこねたり、粘土べらで穴をあけて顔を作ったり、1人1人とっても素敵な作品を作ってくれました!

自ら作りだす喜びを感じていた子どもたち。改めて子どもたちの創造力に感銘した粘土あそびとなりました。



○造形 ~Tシャツ作り~

・洗う



Tシャツを染める前に、しっかり染まるように皆でお洗濯をしました。大好きな水を使ってのお洗濯は、子どもたちにとっても嬉しい活動となりました。「せんたくかあちゃんみたいね」「ちゃんと染まったらいいな」と一生懸命に洗ってくれました。その後はハンガーにかけて「ちゃんと乾きますように」とお願いをして、Tシャツを干しました!

・絞る



Tシャツで自分たちのオリジナルTシャツを作ろうと盛り上がっていた子どもたち。「何色にする」「どんな模様にする?」と子ども達もワクワクしています。クラスごとに話し合っ「りんご組だから、りんご色の赤がいい」ぶどうさんは、ぶどうだから紫「でもぶどうには黄緑もある。(マスカットの事です)」「リンゴも黄緑があるね」「じゃあ黄緑にする?」「でもそれじゃあ まつぼっくりさんと同じだよ」と悩む子どもたち。色々悩んだけれども「やっぱりぶどうは紫」「りんごは赤がいいね」「じゃあ、りんご色とぶどう色を入れたらいいな」と意見もまとまり、それぞれクラスの色に染める事に決まりました。

ぶどうさんは、中心がピンク、水色周りは紫、りんご組さんは赤色のTシャツを作る事になりました。模様については、りんごさんは、「水のあぶくみたいに小さい丸がいっぱいついてるのがいい」ぶどうさんは、「海に行く日は、晴れていて欲しいから、大きな太陽みたいに模様がいい」という事に決まり、クラスごとに分かれて、Tシャツを絞って染めました!Tシャツをゴムで縛っていくと「どんなながら出来るかな」「これ難しい」「なんか硬い」と言いながら縛る子どもたち。中には友だちの分まで縛る子もいたほどです。だけど、やっぱり自分で!と最後まで諦めないで取り組んでくれました。

・染める ~「本当に染まるかな...」~



Tシャツを染めるために粉をお湯で溶いたり混ぜたり準備をしていると、「たのしみ~」「染まるかな~」とドキドキワクワクで待っている子どもたち。ちょっと紫ピンクのような色の染料をみて「先生これピンクじゃない!開いたらちゃんとピンクになるかな...」と心配そうな子もいました。どうなるかは、開いてみてからのお楽しみ!という「ピンクになりますように」とお願いする姿が可愛らしかったです。Tシャツを染料に入れる時は、入れた瞬間にじわ~っと色がしみこんでいく様子を見て、「わ~きれい!」「水色になった」「ピンクになるかな」「すごい、あかになった!」「もうむらさきになった」と大喜びでした。Tシャツを染めた日の午睡の後、がぼつと布団から起きた1人のお友だちのつぶやきです。「先生夏合宿の夢をみた!Tシャツ着とった!」と嬉しそうに教えてくれました。期待でいっぱいの子もたちでした。

「先生夏合宿の夢をみた!Tシャツ着とった!」と嬉しそうに教えてくれました。期待でいっぱいの子もたちでした。

・ほどく ~「みて!できた!」

ゴムをほどく時は、仕上げに保育士が結びあげたこともあり、少し硬く絞られているため力が必要になるのですが、どの子どもどんな模様になっているのか出来上がりが見たくて一生懸命ほどこうしていました。染め上がりゴムをほどいた子どもたちは、模様を目にして「花火見たい」「あじさいみたい」「丸がいっぱい」とイメージ



豊かに言葉で表現してくれました。その時の表情はとっても素敵でした！出来上がったTシャツを前に満面の笑みを浮かべていた子どもたちでした。



これから夏合宿に向けて、話あいをしたり、自分たちの生活を自分たちで作らだしていきます。どんな姿を見せてくれるのか、楽しみです！1人1人が思い出となるよう、楽しい取り組みにしていきたいと思います！

・折り紙 ～カタツムリ～

今月は、カタツムリを折る事に挑戦しました。4・5月皆で取り組む中で培った力をこのカタツムリでも発揮してくれました。

「ここはこうだよ」「しっかりアイロンせんぱん」と1人が分かれば皆に繋がっていく、伝えあう姿はとっても素敵です。と教え合っています。

みんなで支え合い出来上がった折り紙をすぐに壁面に張ってあげると「カタツムリさんが遊びに来てる♡」と嬉しそうでした。自分たちで作ったカタツムリだからこそ、喜びも増したようです！

○音楽 ～太鼓の取り組み～

ぶどう組さんは、太鼓叩きに向けて、ペットボトルにビーズを入れて、言葉に合わせてリズム打ちを楽しみました。その中で、太鼓をそろえて叩くには、左右の手が分かるようになる事が大切です。まだあいまいだったりしていた子どもたちもおいしましたが、ご家庭でのご協力もあり、その成果がしっかり現れてきました。

7月からは、タイヤ打ちに挑戦していきます。「タイヤが上手になったら、次は太鼓だね」と太鼓をたたける日を夢見て頑張っているところです。

◆うた ～ほたるこい じんじん～

6月にほたる祭りなど、各ご家庭でほたるを見た！と報告してくれた子どもたち。そのほたるに思いを寄せて、歌を歌いました。沖縄の方言が入り混じった歌詞を歌いあげるには、口や舌をしっかり動かさなくては、綺麗に発音出来ません。聞き慣れない言葉を覚えるのも難しいものです。だけど、難しいけれどしっかり覚えられた！という自信は、歌う姿にも表れています。素敵な歌声が響くようになりました。6月のお楽しみ会で、ぶどう組で発表すると、「かっこよかった」「声がしっかりでてたね」と褒めてもらいとても嬉しそうなお子たちでした。

♪『ほたるこい じんじん』 わらべうた 編曲：丸山亜季
ほ ほ ほたるこい あっちの水は苦いぞ
こっちの水は甘いぞ ほ ほ ほたるこい
ほたるこい 山道こい 安堵の光をちょっと見てこい
じんじんじんじん さかやぬ みじゅくわてい
うていりよう じんじん さがりようじんじん
じんじんじんじん ちぶやぬ みじゅくわてい
うていりよう じんじん さがりようじんじん
じんじんじんじん くむじぬ みじゅくわてい
うていりよう じんじん さがりよう じんじん

○論語 暗唱

「子の曰く、其れ怨（じょ）か。己れの欲せざる所、人に施すこと勿（なか）れ」

6月はこの論語に取り組みました。この意味は「ひとことと言うと、一生やるべきこととは何でしょうか。「それは怨（じょ）、つまり、思いやりじゃないかな。自分がしてほしいことは、人にははいけない」という意味が含まれています。孔子は、人生に悩み、苦しむ人々の心に訴えかけてくれます。一つ一つの論語が宝物となるよう。取り組んでいきたいと思えます。

○詩の暗唱 ～「なみはてかな」こわせ たまみ

なみは てかな うみの てかな なみうちぎわで ぱっと ひらいた
なみは てかな しろい てかな かいがら ひとつ ぱっと なげた
なみは てかな つないだ てかな なみうちぎわを ぱっと かこんだ

今月からは、夏合宿でも行く海にちなんだ詩を暗唱していきます。初めてこの詩を口にすると、「ぱっとひらいた」「ぱっとなげた」「なみはてかなしろいてかな」とリズムがいいところを口ずさんでいました。

○異年齢交流

りんご組さんは、様々なクラスに行き、異年齢交流をしました。あんず組さんと一緒にお散歩に行く時は、1人で帽子をかぶれない子にずっと近寄りかぶせてあげたり、危なくないように、しっかり手をつないでリードしてくれたり、保育園に帰ってくると、うがいのやり方を教えてくれました。「りんごさんみたいにガラガラ音を立ててするよ」というと益々張り切って見せてくれた子どもたちです。りんごさんにとってはいい経験となりました。

弟妹たちに、ジャガイモ収穫の招待状を書こう！



招待状作りでは、各グループに分かれて、ぶどう組さんが中心となり「私がじゃかくね」「じゃあ ①はぼく」など自分たちでどの字を書くか話し合いながら、書いてくれました。「あれ～ちょっと間違えちゃった」「これ反対じゃない（かがみ文字）」に気が付いたり、今度は私が書く！と字を書く事に張り切る子どもたち。何だか誇らしそうでした。りんご組さんも「私も②かけるよ」など字を書く事にチャレンジしたり、ジャガイモの絵を描いてくれたり、みんなで一つの招待状を書きあげました。できた招待状を持って、弟妹たちに渡しました。この時の姿は、保育園で一番目、二番目に大きいお兄さん、お姉さんとしての誇りを感じ取らせてくれるような、とっつもりりしい姿でしたよ。

○自然・労働

じゃがいも収穫

じゃがいもを収穫する時には、「赤ちゃんのもいる、お父さんのものもいる、お母さんのものもあれ？家族みたい！土の中で家族で住んでたんだ！僕たちとおんなじだあ～」と自分の家族に照らし合わせていたお友だちもいました。このつぶやきに思わず心もほっこりになりました。

また、小さい子に「ここを引っ張ってみて」と一緒に手を添えて引っ張ってあげたり、「ほら、大きいのが取れたよ。あげるね」「ここをほってみてごらん」と自分が楽しむよりも先に、小さい子を気づかいながら収穫していました。小さい子どものお世話がとても上手になったりんごさんとぶどうさんでした。



草取り、じゃがいもの花摘みや水やりとお世話をしたジャガイモがたくさん収穫できて、大喜びの子どもたちでした！

夏野菜収穫



皆で植えた夏野菜が実り始めた6月中旬。第1号は、きゅうりでした。それからなすびにピーマン、ミニトマトが実り始め、子どもたちと一緒に夏野菜を収穫しました。「あっちゃんの畑みたいいきゅうりがなってる！」

（絵本：あっちゃんの畑を読み聞かせしたので、本当にこう実るんだ！と実感したようです）「きゅうりちくちくする」「なすびもちくちくするね」「あートマトおいしそう」「いいにおい」と色々な発見や思いを膨らませていました。その後、早速給食の先生方に調理して頂き、おいしく味わいました！太陽の下で育った夏野菜はみずみずしくて甘みがありとってもおいしかったです。

どんどん実る夏野菜。雨や風が吹くたびに「あー畑大丈夫かな…」「倒れていたらどうしよう」と心配している子どもたちです。

いよいよ田植えだ！



田植え当日、朝から「きょうおこめうえるね」とみんな楽しみのようです。田んぼに着き、話を聞いていざ田んぼの中に入ろうとすると…意気揚々と入る子、ちょっと躊躇する子と様々でした。そして足を入れてみると「わあーニュルってする」「ニュルニュルだ～」「あしがぬけない」と田んぼの感触に様々な反応を示していました。

苗をもらったものの泥の中に手を入れるのが苦手そうな子もいたのですが、「苗の下のほうを持ってこうしてごらん（植える）。おいしいお米になるよ」と言われ、恐る恐るですが手を入れて植えていました。一度植えてしまうと慣れたようで、「なえくさーい」「こんどはどこにうえると？」「ここもあいてる。うえていい？」と子どもたちから声をかけていました。

苗を植え終わると、親子で田んぼリレーが始まりました。田んぼにもすっかり慣れた子ども達は、大人に負けないぐらい走ったり、ダイビングをする子もいて、誰も嫌がることなく笑顔があふれていました！大人も子どもも、みんな思いつきり楽しめ心も体も満足した田植えとなりました。



田植えを終えて

田植えを終えての描画でもつぶやきです。「田んぼ泥がいっぱいだった。稲を植える線もあった。稲を植える時すべって転んだ。洋服が汚れたけど、楽しかった！」「土の中気持ち悪かった。でも田植え楽しかった。おじちゃんが教えてやりました」「お母さんと田植えして楽しかった」「ニユルニユルして気持ち悪かった。でも田植え楽しかった」。どの子も楽しかった、面白かったと言う声がたくさん聞かれました。

これからかかし作り、稲刈りを通して、お米ができるまでを楽しんでいきたいと思います。

田植えはなかなか経験できないこともであり、お米だけではなくいろんな食べ物が、お店で並べられている状態しか見たことがない、と言う子どもたちもいる中で、貴重な体験をさせていただきました。作っている人たちの苦労や大変さ、食物の成長・収穫を喜んだり、自分で育てた（作った）ものを食べる楽しさを、畑や田んぼを通じて子ども達と一緒に味わっていきたくと思います。これから秋の収穫もありますので、稲刈りの時にはよりたくさんの保護者の方々と子ども達と一緒に収穫を楽しめたらと思っていますので、ご協力よろしくお祈りします！！

◆みんなで力を合わせて プール掃除

朝からやる気満々の子どもたち、一日のスケジュール表を見て「えっと朝の会が終わったらプール掃除だ！やったー」とつぶやいていました。待ちに待ったプール掃除になると、ぶどうさんはプールの中をスポンジで磨きます。「泡だらけになった～」「なんか面白い」と声が弾みます！りんごさんは窓ふきをしています。「りんごさんさすが！ピカピカになってきた～窓ふき名人ね」というと益々手を動かしたり、本当に可愛らしい子どもたちです。それからペットボトルに水を汲み洗い流してもらいました。みんなのおかげで、とっても綺麗になりました！やり終えると「まだしたかった」「早くプールしたいな」と期待でいっぱいの子もたちです。



7月の目標

- ・開放感を味わいながら、みずあそびを楽しむ
- ・生活に必要な習慣を一人ひとりの状態に応じて援助し、身につくようにする。
- ・皆でひとつの目的に向かって、やりとげ達成感を味わう。

項目	りんご組	ぶどう組
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・30分～40分くらいで食べきれるようにする ・お箸を正しく持ち、左手で器を持って食べる（こぼしたものは拾う） ・よく噛んで食べる ・正座で食べる 	<ul style="list-style-type: none"> ・食器を正しく持ち、こぼさずに食べる ・食べ物に興味を持って楽しく食べる ・ご飯、お汁をよそい正しく配膳する。 ・最後まできちんと食べる。 ・食べ物に興味を持って楽しく食べる。
	(食育)・健康教育『夏野菜』 ・夏野菜クッキング	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの使い方がわかる ・和式トイレに慣れていく ・保育者の言葉がけや日々の生活の繰り返しの中で、次の活動に見通しを持ちながらトイレに行ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・次の活動を見通してトイレを済ませておく ・手洗いもキレイにする。 ・便の後始末も前から後へ拭けるようになる ・スリッパを並べる
睡眠	<ul style="list-style-type: none"> ・午睡前の排泄、着替え、布団を敷く ・静かに眠りにつき、気持ちよく目覚めることができる ・午睡後の着替え片づけが自分で見通しを持ってできる 	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠の大切さがわかり、自分から気持ちよく寝て、気持ちよく目覚める ・早寝早起きを意識的に行う。
着脱	<ul style="list-style-type: none"> ・服は畳んで直す ・薄着の習慣化 ・シャツのすそをズボンに入れ、身だしなみを調える ・着脱の自立（表裏・前後） 	<ul style="list-style-type: none"> ・気候に応じて衣服の調節ができる。 ・ぬれたり、汚れたりしたら着替える。 ・シャツをズボンの中に入れる
健康 清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・食前、トイレ、戸外遊びの後の手洗い、足洗いが習慣になる ・食前、食後のうがい、口拭きをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動後の手洗い足洗いが習慣になる。 ・汗でぬれたら着替えるなど清潔に関して自分で気づくことが多くなる ・自分の物、他人の物、クラスのを大切にしてい（整理整頓）
	・衣服の調節をする・汗をかいたら着替える・部屋の雑巾がけをする	
自然 労働	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の右手が解る ・5個までの数の選択 ・簡単なルールがわかる ・簡単な話し合いの仕方を解る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ある物を見て想像する ・動植物の性質に関心を持つ ・自分の左右がわかりはじめる。 ・トイレ掃除、ごみ集め
	・夏の自然に触れ、虫や植物を観察したり遊んだりする・夏野菜収穫	

	・畑のお世話・水やり・部屋の掃除	
身体 づくり	(課題・リズム) スキップ・ケンケンパ・縦ギヤロップ 木馬・跳び箱・鉄棒	(課題・リズム) ツーステップスキップ・側転・荒馬・木馬・竹馬・跳び箱・鉄棒
	・全身を動かして遊ぶ中で、身体の総合的な力をつけていく	
集団	<ul style="list-style-type: none"> ・勝ったり負けたりすることで友達と作戦を立てたりするのを楽しむ ・ルールのある遊びを楽しむ ・じゃんけんのルールを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい子にルールを教える・小さい子にルールを教える ・勝ったり負けたりすることで友達と作戦を立てたりするのを楽しむ ・ルールはあるが、小さい子にはハンディを付けるなど、ルールを自分たちで作りに上げていく
	はないちもんめ・ドンジャンゲーム・リレー	
言語	<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことを話す ・しりとりルールが解るようになる ・人前での表現(帰りの会発表) ・前―後ろ・右―左の区別が解るようになってくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・経験した事だけでなく自分の願いを込めて話す。 ・生活のルールを話し合う。 ・自分の経験に基づいて話す ・真ん中がわかり始める ・絵本のイメージを膨らながら聞く ・言葉遊びを楽しむ ・言葉集め ・人前での表現(帰りの会発表)
学習	<ul style="list-style-type: none"> ・文字に興味を持つ ・年長さんを見ながら学習の準備、後片付けを覚えていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな、かたかな50音読める ・音節分解、音韻抽出ができる ・学習の準備、片付けができる
	・学ぶ楽しさを知る・線遊び・フラッシュカード・詩の暗唱・論語	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に声を合わせて歌う ・リズム遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム、歌詞、音程に注意し歌う ・歌の雰囲気はひたり、歌う事を楽しむ ・友達と声をそろえて歌う(太鼓) ・叩くことになれる ・タイヤ遊び ・基礎リズム作り
造形 描画	<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことを描き思いを語る ・折り紙は角と角をきれいに重ねあわせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことを絵を通して語る 夏合宿の描画・夏合宿一体画 ・折り紙は、おり方の本を見ながら自分たちで考えて折っていく・目と手、両手指の協働動作をじっくりとする。(三つ編み) ・経験したことを絵を通して語る
	・折り紙―七夕飾り・うちわ作り・Tシャツ絞り、染め	